

Rotary Club of AMA weekly report.



2020~2021年度
国際ロータリーテーマ

ロータリーは
機会の扉を開く

Rotary opens Opportunities



2020-2021年度 RI会長 ホルガー・クナーク
第2760地区ガバナー 岡部 務
会長 山田 尊久 副会長 稲垣 秀樹
幹事 池崎 晴美
例会日 毎週月曜 例会場 名鉄グランドホテル
【公共イメージ向上委員会】
委員長 大西 晃弘 副委員長 後藤 裕一
加藤憲治・光岡正彦・渡辺 均・山田幹夫

【事務所】〒453-0015 名古屋市中村区椿町17番16号 丸元ビル TEL (052) 451-6617 FAX (052) 451-6710 e-mail: kk01-ama@eos.ocn.ne.jp

2020年 11月 30日 (晴れ) 第3週 第2329回例会

Song ”手それぞれこそロータリー”

Visitor 浅井彦治君 (津島RC)

Attendance

会員	70名	欠席	12名	出席率	78.57%
----	-----	----	-----	-----	--------

President Time

山田尊久 会長



皆さん、こんにちは。新型コロナウイルス感染者が過去最多を更新し、感染が全年齢層に広がり、再び高齢者が増えてきています。各自十分な配慮をしっかりとお願いいたします。

11月最後の日となりました。11月はロータリー財団月間です。ロータリーの友には、「グローバル補助金を知ろう」と特集されています。是非目を通していただきたいと思います。今日はロータリー財団の卓話訪問ということで、ポリオプラス/職業研修チーム委員会の浅井彦治副委員長に来ていただいております。よろしくお願いいたします。

先週の金曜日、11月27日、あま市立宝小小学校にて、ロータリー財団の地区補助金事業として、11月6日の蟹江町立舟入小小学校に続いて2校目の「教室で森を育てよう」

を開催することができました。当日は暖かい日でした。児童の皆さん、最初は緊張した様子でしたが、時間がたつにつれあまRCの会員と仲良く、そして楽しく杉板をはり終えることができました。スライドを使った森についての環境学習も、子供たちとのやり取りをしながらの会話は見事でした。作業手順の説明役の大工棟梁の掛け声にも惹かれるものがありました。終了式では児童の皆さんより自然の大切さを感じました。木の温かさを感じました。森の大切さがよくわかりました。加藤校長先生より「木のいい匂いがしました。これからは自然を愛していきます」と感想をいただきました。短い時間でしたが、児童の皆さんが環境や自然について考えることができ、本当に良かったと思います。私達も児童の皆さんと一緒に作業をすることができて、とても素晴らしい経験となりました。参加していただきました19名のあまRCの会員の皆様にお礼を申し上げます。

最後になりましたが前回の例会の時、次次期会長に臼井幹裕君を指名させていただきました。そのことに対する承認を是非皆様方の拍手でもってお願いしたいと思います。改めまして承認の拍手をよろしくお願いいたします。拍手。有難うございました。それではここで臼井幹裕君よりご挨拶をお願いいたします。有難うございました。それではこ

Today 12月 7日 (第2330回)

担当 山田尊久 会長

演題 短縮例会

Next Week 12月14日 (第2331回)

担当 藤田淳士 保健委員長

演題 卓話

保健委員会

れで、私の挨拶といたします。有難うございました。

Secretary Report

池崎晴美 幹事

1 次週12月7日(月)例会は、名鉄ニューグランドホテルになります。お間違えなきようお願いいたします。

ニコボックス

ご投函有り難うございます

山田尊久 会長

あま市立宝小学校での「教室で森を育てよう」よかったです。皆さん有り難う。

ロータリー財団の卓話訪問、よろしく申し上げます。

稲垣秀樹 副会長

浅井彦治君、ロータリー財団プログラムの件、卓話をよろしく申し上げます。

ニコボックス委員会の皆様、ご苦労様です。

コロナ第3波が身近な所にひたひた迫ってきているようで怖いです。各自注意するしかありませんね。

後藤 眞君

岡本君、SDGバッヂ有り難う。良い勉強させていただきました。感謝です。

本日満月、半影月食です。

板津和博君

宝小学校の「教室で森を育てよう」にご参加の皆様、お疲れ様でした。ご協力いただいたあまRCの皆様、有り難うございました。残すところ大治西小学校となります。最後の難関を、皆様の力をお借りして無事に終えたいと思います。どうか皆様のご協力、よろしく申し上げます。

加藤憲治君

浅井彦治君、公私共お世話になっております。本日はようこそあまRCへ！

酒井和雄君

伊藤英毅君、美味しいもの有り難う。

谷川君、千葉産ピーナッツ有り難う。

横井久雄君

本年の干し柿失敗。皆さんに食して頂けなく残念です。

11月の暖かさのせいかも。

紅葉が見頃です。モミジの苗を希望される方は横井ま

で。先着30本まで。

青本道春君

コロナ撲滅まで感染対策頑張りましょう。

家田安啓君

昨日、孫のお宮参りに行って来ました。

伊藤英毅君

昨日、養老公園に行って参りました。紅葉がとっても美しかった。今年も楽しめました。

北野庸夫君

先週、関東より大学生の孫が帰ってきました。一緒に食事をしたかったのですが、大事をとり中止しました。

児玉憲之君

紅葉が綺麗です。横井君、有り難うございます。

黒野晃太郎君

孫に会いたいので奈良まで行って来ました。コロナに負けずに頑張りましょう。

中澤浩一君

浅井彦治君、ロータリー財団プログラムの件、卓話をよろしく申し上げます。

「教室で森を育てよう」、11月27日宝小学校実施。関係の皆様、お疲れ様でした。新春1月8日大治西小学校もよろしく。

小倉廣三君

浅井彦治君、ロータリー財団プログラムの件、卓話をよろしく申し上げます。

12月3日第450回ゴルフ部例会参加の皆様、お忘れなきようよろしくお願いいたします。

大西晃弘君

宝小学校での「教室で森を育てよう」に参加の皆様、お疲れ様でした。

竹田竜一郎君

先日の宝小学校での補助金プロジェクトに参加して頂いた皆様、有り難うございました。無事に終わってほっとしています。次は年明けに大治西小があります。よろしく申し上げます。

田中正博君

浅井彦治君、ロータリー財団プログラムの件、卓話をよろしく申し上げます。

ニコボックス委員会の皆様、ご苦労様です。

谷口充子君

ニコボックス委員会の皆様、ご苦労様です。

山本輝幸君

すく12月、皆さんご存じのダイキ君のマジックも12月26日実施決定。アフタークリスマスですがよろしく。

合 計 31,000円

卓 話

「ロータリー財団プログラムについて

～財団はロータリー会員の財産です～

地区ポリオプラス/職業研修委員会

副委員長 浅井 彦治君



本日はロータリー財団月間の卓話講師としてお招きを頂きまして誠にありがとうございます。コロナ渦の中でのロータリー活動は通常の様には出来ないと考えられますが、未来に向けたこれまでの価値評価の変革は否応なく求められていると思います。1917年に「世界で良いことをするための基金を作るのが、きわめて適切であると思われます」(アーチ・C. クランフ)の呼びかけで誕生した基金が、現在のロータリー財団へと発展しました。その運営はロータリー財団管理委員会により非常に適切に安全に管理運営をなされ、健全なロータリー活動への大きな助けとなっています。本日はその内容を2760地区内に置かれている財団委員会に所属している補助金委員会のわたくしが説明やらお願いに参りました。

現在は税制上の優遇措置を受けることから皆さんの寄付内容は公益法人ロータリー日本財団に送られ、3年の運用

をされ利息を含めて地区活動資金として配分されます。運用も安定した内容で、慈善団体への最高評価である4つ星を頂いています。我々は2760地区のロータリー財団委員会です。今回の卓話も公益法人であるロータリー財団の目標であるDDFの活用に向けての事業内容の啓発活動となります。あまロータリークラブ様の寄附実績は、2760地区の平均をクリアした非常に協力的で大変感謝しております。日本のロータリー財団の目標としてDDFの友好的な活用が挙げられますが、補助金の運用団体であるロータリー財団の寄付行為である性格上、公益事業として事業を行い報告する必要がありますのでいくつかのルールがあります。MOU(覚書)に基づき補助金申請時には2760地区でDDF審査会、その後ロータリー財団本部の審査を通過する必要があります。補助金委員会はその相談やお手伝いをする立場であります。またポリオをはじめ多くのDDF、WF共にそれぞれの補助金事業は大変優秀なプログラムとなっています。コロナ渦で補助金事業は見合わせられるロータリークラブもありますが、是非地区補助金、グローバル補助金等での活動予定がございましたらご相談いただきますようお願いいたします。

委 員 会 報 告

社会奉仕委員会

委員長 稲垣秀樹君



11月6日(金)、蟹江町立舟入小学校の教室掲示板に、間伐材を使った杉板を子供たちが貼る体験のお手伝いをしてきました。子供たちは、5年生と6年生の計26人で、5チームに分かれて作業をしました。あまRC会員は14名参加。また、杉板の加工・調達と現地での指導監督に渡邊工

務店3名の方のご協力をいただきました。ご参加いただいた皆様、どうもありがとうございました。



引き続き、宝小学校、大治西小学校の事業がありますので、さらに多くの皆様のご参加、ご協力をお願いします。



子供たちは、最初のうちはこわごとと打っていましたが、繰り返すうちに早く打てるようになり、トントンと鳴り響く音も心地よく、皆さん本当に楽しそうに取り組んでくれていました。

最近の校舎は、鉄筋コンクリートで、山や森林、木、緑に触れ合う機会がめっきり少なくなっています。今回、わずかではありますが、木の香りを感じながら校舎の学校生活を子供たちが送ることができることに、われわれも喜びを感じることができました。子供たちも貴重な体験をしたものと感じています。

また、杉板を貼る作業の前に、「森の大切さ」について、池崎幹事の司会進行のもと、山田会長の紙芝居を交えた挨拶に始まり、池崎幹事の出前授業、大工の棟梁に扮した竹田青少年委員長の「杉板の貼り方の注意点」について説明が行われました。子供たちも大変熱心に聴いていて、心に響いてくれたものと感じております。

最後に子供たちの代表3名から感想の言葉をいただきました。

